

総合交通メールマガジン

第92号

平成28年 8月 10日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆加賀周遊バス「キャンバス」の取り組み
～観光客と地域住民の移動手段の確保～

（株式会社 まちづくり加賀）

総合交通体系グループだより

- ◆【開催報告】第37回総合的交通基盤整備連絡会議の開催について

（国土交通省 総合政策局 総務課）

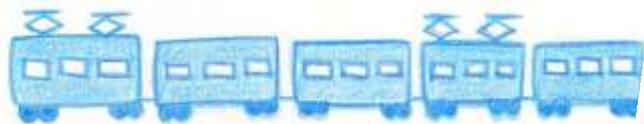
イベント紹介

- ◆「外出の減少とこれからの社会のデザインを考える」シンポジウム開催のお知らせ

総合交通メールマガジンとは

Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





Topics

◆加賀周遊バス「キャンバス」の取り組み ～観光客と地域住民の移動手段の確保～

(株式会社 まちづくり加賀)

石川県加賀市は、県の南西端に位置し、九谷焼や山中漆器などの伝統工芸や山代、片山津などの加賀温泉郷を中心とした観光産業が盛んなまちです。

加賀温泉郷をはじめ、観光施設の多くは市内に広く点在しており、観光客の移動利便性を向上させるため、今から20年ほど前に、市内の観光施設を周遊するバスの構想が持ち上がりました。

こうした背景から、平成12年に行政、商工会議所、観光協会、旅館協同組合、観光施設、地元バス会社等の出資により株式会社まちづくり加賀が設立され、同年8月から観光周遊バス「キャンバス」の運行が開始されました。「キャンバス」はJR加賀温泉駅を中心に市内の主要観光施設を巡っており、運賃収入の他に、停車する観光施設等からの「施設協力金」を得て運営している点が特徴の一つです。また、旅行代理店のパンフレットに「キャンバス」の情報を掲載するほか、温泉めぐりや観光もできる割引券を販売し、観光客の利用促進を図っています。

「キャンバス」は観光客の市内周遊の足として運行を開始しましたが、市内を運行する路線バスの一部廃止を受け、平成20年からは、地域住民の利用を想定し病院や市役所にもバス停を設置するとともに、格安の回数券を販売し、地域住民の生活の足としても使われています。

地域住民と観光客の双方に利用に対応したキャンバスの取組は、観光振興と連携した地域交通体系を検討する上で、大きな参考になると考えられます。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1608kaga.pdf>



総合交通体系グループだより

◆【開催報告】第37回総合的交通基盤整備連絡会議の開催について

(国土交通省 総合政策局 総務課)

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系）では、年に一度、総合交通施策の推進に関し、都道府県及び政令指定都市等との連絡調整を図り、各地方公共団体における総合交通関連の検討等を支援することを目的に、総合的交通基盤整備連絡会議を開催してい





ます。学識経験者からの基調講演及び交通事業者・地方自治体による事例紹介等頂き、各参加者相互の意見交換を行い、総合交通施策の推進に資することを目的としています。

今年度は、7月22日（金）に東京都千代田区において、「観光施策と連携した交通まちづくり」をテーマに開催しました。流通科学大学経済学部 西井教授からは、「新たな需要を創造する交通施策」という演題で、新規需要の喚起・誘発等を促す交通施策のあり方について、福島大学経済経営学類 吉田准教授からは、「二層の対流」を促進する地域公共交通戦略」という演題で、「暮らし」を支え、「おでかけ」の機会を提供する交通施策のあり方についてご講演頂きました。

また、交通事業者・地方自治体からの事例紹介として、みちのりホールディングスからは、サービスの最適化・充実によるバス事業の生産性向上策等について、京丹後市からは、公的補助を削減しつつ、公共交通の利用を拡大させた上限200円バス等の取り組みをご紹介頂きました。

当日会議に参加できなかった方々や、本メールマガジン読者の方々に、会議資料を情報共有させていただきます。



第37回総合的交通基盤整備連絡会議の様子

【講演資料】※URL をクリック頂くと、資料をご覧いただけます。

— 第1部 — 基調講演

- (1) 開会
- (2) 主催者挨拶
- (3) 基調講演

講師：流通科学大学 経済学部 教授 西井 和夫 氏

演題：「新たな需要を創造する交通施策」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1608nishii.pdf>

講師：福島大学 経済経営学類 准教授 吉田 樹 氏

演題：「二層の対流」を促進する地域公共交通戦略」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1608yoshida.pdf>

— 第2部 — 交通事業者・地方自治体からの事例紹介と意見交換

- (4) 交通事業者・地方自治体からの事例紹介

① 株式会社 みちのりホールディングス 代表取締役社長 松本 順 氏





「バス事業における生産性向上と公共交通の活性化」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1608michinori.pdf>

② 京丹後市 企画総務部 企画政策課 係長 野木 秀康 氏

「京丹後市の様々な公共交通施策について」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1608kyoutango.pdf>

(5) 西井教授、吉田准教授からの総評

(6) 閉会



イベント等紹介

◆「外出の減少とこれからの社会のデザインを考える」シンポジウム開催のお知らせ

今後の人々の交通行動やライフスタイルの変化について、都市やまちづくり・政策立案に関する専門家を交えて意見交換を行い、これらを踏まえた社会のデザインについて考えることを目的に「生成原単位減少の背景と社会的な意味を探るシンポジウム」を以下の日程で開催しますので、ご関心ある方は、以下の申込先に直接ご連絡ください。

日時：平成28年9月6日（火）13:30～16:30

場所：土木学会・講堂 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目 外堀公園内

なお、プログラムについては下記をご覧ください。

<http://www.issr-kyoto.or.jp/pub/higashi/sympo0906.pdf>

□申込は、下記内容を記載いただき、メールかFAXにて以下の申込先に直接ご連絡下さい。

お名前 : ()

ご所属 : ()

ご連絡先（Eメール）: ()

ご連絡先（電話番号）: ()

□申込先・問い合わせ先

E-mail: kenkyu01@issr-kyoto.or.jp

〒604-8223 京都市中京区新町通四条上ル小結棚町 428 新町アイエスビル

一般社団法人システム科学研究所 総務部・藤木

電話：075-221-3022 FAX:075-231-4407

■本シンポジウムは土木学会継続教育（CPD）プログラムに認定されています

（認定番号：JSCE16-0507，単位数：2.8単位）





総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html



Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環境等により不具合が生じた場合は、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までご連絡頂けますと幸いです。

Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	加賀周遊バス「キャンバス」の取り組み ～観光客と地域住民の移動手段の確保～			
総合交通体系 グループだより	【開催報告】 第37回総合的交通基盤整備連絡会議の開催について			
イベント紹介	「外出の減少とこれからの社会のデザインを考える」 シンポジウム開催のお知らせ			

Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？





メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- ・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 樋口

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>



※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

